



日本新聞協会
第16回 いっしょに読もう！
新聞コンクール 奨励賞

下関南高等学校 3年

こうべたくみ
神戸拓己 さん



下関南高校は、学校としても優秀
学校賞を受賞。誰でも読める新聞
のアーカイブスペースを常設。

このコンクールは、NIE(News paper In Education、教育に新聞を)の一環で、読んだ記事について家族や友人と話し合い、意見や感想を応募するものです。今年は総応募数6万1,482編。その中から奨励賞は120編選出されました。

神戸さんが選んだのは、山口県内で起きた戦時中の事故を扱った記事。昨年テレビのニュースで知り、新聞で改めて読んだことで関心を持ちました。

家族と話し合う中で、自分の価値観だけに固執せず、いろいろな方向から物事を考えることの大切さを改めて実感したといいます。NIE担当の中原先生は「新しい自分の視点を見つけて、今後の展望まで書けていたことが評価されたのでは」と話します。

若者の活字離れが進む現代において、新聞を通して社会の出来事と向き合い、対話から考えを深めていく姿勢の大切さを実感する取り組みが印象的でした。



YouTubeでも
視聴できます。

下関グルメさんぽ
しもグル再始動

～下関のディープな魅力をご紹介～



市長コラム
希望の風

市長の部屋

こんにちは！ 前田晋太郎です。
皆さんには「しもグル」という言葉をご存じですか？ そうです。私が下関の素晴らしい食の魅力を紹介したり、ディープなグルメスポットを探索する、いわゆるぶら探番組のことです。
以前は「長つと散歩」という番組で皆さんに魅力を紹介していましたが、約2年前にしもグルが試験的にスタートし、非常に好評を得たようで（昨年12月26日時点）、J-COM公式YouTube視聴回数5.3万回！（本格的に）J-COMさんが企画に乗り出していたいたことで、今回の再始動が形となりました。

しもグルでは、私自身が先頭に立って、全力で明るく楽しい番組をお届けしたいと思っています。そして、地域で長年頑張ってこられた飲食店や、新しくお店を出して頑張ろうとする皆さんを紹介することで、地域の元気や人と人とのつながりにプラスになればと願っています。

現在、下関市は、これまで計画してきたさまざまな事業をスタートさせ、民間の投資も活発になり、新しい景色が生まれようとしています。
これからも皆さんにご期待いただけますように、まちづくりや教育、子育て、福祉政策をより充実させて誰もが住みよい下関市を作っていくないと考えていました。しもグルの応援も、よろしくお願いいたします！